

事業評価シート

事務事業名	チェンジあきた教育プロジェクト事業費	担当課名	学務課
総合計画の 主要施策名	個性と創造力をもつ子どもの育成	事業コード	4231

事業の目的	幅広い経験と優れた知識・技術をもつ社会人の指導力を授業や放課後学習等に活用することにより、個性を伸ばす教育活動を展開し、児童一人一人の思考力・判断力・表現力を向上させ、町及び県の将来を担う人材育成に資する。			
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> 外部講師等を活用した放課後の補充的、発展的学習の実施 プロの舞台演出家等による音楽劇団「もりっこぼんでん物語」の指導 情報処理技術者が、コンピューターやインターネットを活用した授業を支援することにより、子どもたちの情報活用能力や判断力をはぐくむ。 			
事業の対象	<ul style="list-style-type: none"> 秋田英数学院講師による「もりっこ塾」 - 金沢小学校3・4・5・6年生 情報処理技術者による授業支援 - 金沢小学校全学年 金沢小学校児童職員創作のミュージカル「もりっ子ぼんでん物語」への、劇団ひまわりのプロの演出家、俳優による、表現方法の指導等 - 金沢小学校全学年 			
事業費	年度・区分	平成21年度決算	平成22年度決算	平成23年度予算
	金額	4,977 千円	4,945 千円	- 千円

事業の 評価	必要性(町民のニーズに変化があるか。事業を行う必要性があるか。)			
	増加	横ばい	減少	かなり減少
	有効性(施策や運営方針等目的の実現に寄与しているか。)			
	十分寄与する	概ね寄与する	あまり寄与していない	できていない
	経済・効率性(事務効率化、コスト縮減しているか。)			
	十分できている	できている	あまりできていない	できていない
内部評価	目標達成度(計画通りに目標を達成できたか。)			
	十分できている	できている	あまりできていない	できていない
内部評価	A	優れた取組が多く、十分成果が上がっている		
判定説明 及び考察	2年間の県委託事業として特色ある教育活動事業(チェンジあきた教育プロジェクト事業)の指定を金沢小学校が受けたことにより行った事業であるが、児童ひとりひとりが自信をもって自分の思いや感想を发表或、自己表現しようとする児童が増え、保護者と児童に関する共通話題が増えた。また、学校活動に積極的にインターネットの情報を活用することにより、児童の情報活用能力や判断能力が向上した。期間限定の委託事業のため、予算措置を伴うチェンジあきた教育プロジェクト事業は平成22年度で完了するが、児童一人一人の思考力・判断力・表現力を向上させ、学習意欲をかき立てるための指導や家庭との連携は継続していくべきである。			
事業の 方向性	さらに重点化する 事業の縮小を検討する	現状のまま継続する 休止、廃止を検討する	見直しのうえ継続する	

外部評価	A	評価委員意見	部局評価のとおり。
------	---	--------	-----------